

はじめの田植え

阿賀小学校 四年 市原 小暖

私が食べているお米は、山口のおじいちゃん
が田んぼで作ってくれています。

今年をはじめて、田植えのお手伝いをしま
した。

おじいちゃんと一緒に、田植えきに乗って
田んぼの中を行ったり来たりしました。

機がいってえらいなと思いました。な
ぜなら、同じ列、同じはばでいっきに植えら

れるのがすごいと思いました。

機かいて植えられないところやなえが少な
いところは、手植えで行うのですがそのお手
伝いもさせてもらいました。

田んぼに足を入れるとたくさんの生き物が
目につきました。おたまじゃくし、あめんぼ
エビを見つけました。エビをつかまえようと
しましたがすばしっこく逃げられました。

おばあちゃんに聞くと、そのエビはホウネ
ンエビ（豊年）と言うんだよ。と教えてくれ

ました。田んぼの中に入って感じたのは、田
んぼの中って、すごく歩きにくいし、足を進
めるのがむずかしくて、思わず大きな声が出
てしまいました。
もう少しでひっくり返りそうになりました。
手植えは、なえを５、６本ずつに分けて、
なえの下を持って、田んぼの中の土をたいら
に整えて、なえがしずまないように植えるの
がむずかしかったです。

おじいちゃんに教えてもらいながら手伝い
ました。はじめてにしては上手だけどもう少し
していいいにと笑われました。

田植えが終わってかたづけをしていたら、
カモが二羽とんできました。

夏休みに山口に行った時に自分が手植えを
した場所を見に行ってみたら、私のおへそよ
り高い位ちまで育っていいなほもたくさん
できていてうれしくなりました。

今年は雨があんまりふらなくてだからどう
したの？って聞いたら、つつみの水を入れ

すぎないように農家さんで話し合いをして水を分けていたんだよって教えてくれました。いなほをさわって見たらまだ赤ちゃんだった。なのでおじいちゃんにいねかりはいつか聞いたらお米のしゅうかくは九月にやるからお手伝いしてねと」言われました。

田んぼを見てまわった後に、バーベキューをみんなでしました。お野さいも畑からとて、もちろんおじいちゃんのお米で炊いたごはんで、おばあちゃんが大きなおにぎりを作

ってくれたので、お米をたくさん食べました。デザートは、ブルーベリー畑で直せつもぎ取って食べました。

九月のいねかりのお手伝いが楽しみです。ここまで大事にお米のお世話をしてくれたおじいちゃんに感謝です。